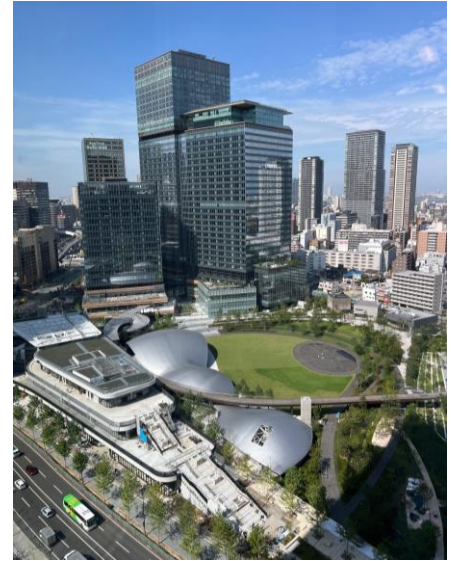


第707回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 うめきた2期区域 [大阪府・大阪市]

- ・大阪府・大阪市では、西日本最大の鉄道ターミナル駅前に立地し、関西広域からの高いアクセス性を有するうめきた2期区域において、都心部におけるこれまでにない魅力をもった大規模な「みどり」の空間の創出を目指している。
- ・うめきた公園は、南公園は都市的な空間、北公園は緑が多く自然豊かな空間とし、それぞれに水景や桜を配置することで、象徴的な風景を創出し、自然を楽しめる名所を作る。広域避難場所の機能を有する都市公園。
- ・今後は令和7年の大阪・関西万博の開催までに段階的なまちびらきを行い、令和9年度には全体まちびらきを予定している。

…………… 大阪府大阪市



2 大阪梅田ツインタワーズ・サウス [阪神電気鉄道株式会社・阪急電鉄株式会社]

- ・大阪梅田ツインタワーズ・サウスは、大阪駅前の老朽化した2棟のビルを一体化して建て替えた大型複合施設。周辺の歩道、歩道橋、地下道等の公共空間の再整備を行う都市再生事業でもある。
- ・都市再生特別措置法を適応し、国内初の道路上空における建築物の建設を実現した。
- ・低層部の百貨店ゾーンと、上層部のオフィスゾーンとで異なるデザインを組み合わせ、独自性のある地域のランドマークとなる建物を目指した。

…………… 大阪府大阪市



3 淀川大堰閘門事業 [近畿地整]

- ・淀川河口から約10Km地点には、水道水の確保や潮止めを目的に設置された淀川大堰があり、淀川大堰の上下流には最大2m程度の水位差が生じているため、現在は船の往来ができない。
- ・船の往来を可能とするため、水位差を調整する淀川大堰閘門の整備を令和3年度から推進しており、大阪・関西万博での運用を目指している。
- ・完成すれば閘室幅日本最大となり、500t台船であれば1隻、大型観光船であれば4隻が同時通過可能となる。
- ・BIM/CIM・3Dモデルの構築や、VR（仮想現実）による閘門通過体験、現場体験、AR（拡張現実）によるバーチャル世界と融合させた閘門完成形の可視化など、最新のデジタル技術を活用することにより円滑な施工や広報などに役立てている。

…………… 大阪府大阪市

